# めだかくらぶ

文責　鶴岡　幸恵

## 秋と言えば…

秋の深まりを感じる季節になりました。秋と言えば…食欲・スポーツ・読書・音楽・芸術などなど思い浮かぶ事柄がたくさんありますね。

９月、保育園では心地よい気候の中、園庭に出て体を思い切り使って遊んだり、虫探しをしたり思い思いのあそびを存分に楽しんでいました。幼児クラスは『玉入れ』『かけっこ』『リレー』など運動会に向けて盛り上がっています。

また９月の十五夜にはお月見団子を５歳児クラスが作りお供え物と一緒に飾ってくれました。日本ならではの行事を子どものときにこそ感じられる体験を大切にしたいと思っています。

５歳児お団子作り

『めだかくらぶ』のおたよりがご家庭でも秋を感じられるきっかけ作りになったら幸いです。

## ９月のめだかくらぶ

先月も新型コロナウィルス感染症に伴う緊急事態宣言の発令に伴いめだかくらぶは中止でした。

全国的にも、練馬区内においても保育現場において感染者や濃厚接触にあたる方など、増えている状況です。ですが、『子育て相談』や『園について知りたいこと』など、電話での対応は引き続きさせていただいておりますので遠慮なく些細なことでもかまいませんのでお問い合わせください。

秋を探してみよう!!

公園・道端・お店で見かける季節のものがたくさんありますね。イラストの他にもまだまだたくさんあるはず!お子さんと一緒に秋を見つけにご近所を歩くのも楽しいと思いますよ。何か目的があるといつもの散歩や買い物も普段とはちがう気分を大人も味わえます。

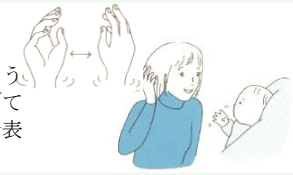
## ～ わらべうたの紹介 ～

豊玉保育園では、岩手県遠野地方に伝わる**『遠野のわらべうた』**を大切にして、子どもと楽しんでいます。『遠野のわらべうた』は一つひとつのうたに子どもの心や身体を育てるための意味があり**「人が人らしく生きていくための知恵」**が詰まっています。どのわらべうたをするときも、一対一で向かい合い目を合わせ、気持ちを通じ合わせるようにして楽しみます。子どもはしばらくは見ているだけですが、繰り返しやっているうちに少しずつ真似をするようになります。

【参考文献】「わらべうた」で子育て　入門編
阿部ヤエ/著　平野恵理子/絵　福音館書店

### 『てんこ てんこ てんこ』

軽く手を握って、でんでん太鼓を振るように、顔の横でくるくる回して見せます。「てんこてんこ」の音は、でんでん太鼓の音を表しています。



### 『にぎ にぎ にぎ』

顔の横で、片手を開いたり握ったりしながら、「にぎ　にぎ　にぎ」とリズムをつけてうたいかけます。

### 『手打ち 手打ち 手打ち』

手を叩きながら「手打ち手打ち手打ち」とうたいかけます。座った姿勢で手を叩くことで、腰を丈夫にすると言われています。「じょうず　じょうず　じょうず」と、ほかの人を褒める動作につながります。

### 『かんぶかんぶかんぶ』

首を左右に振って見せながら、「かんぶ　かんぶ　かんぶ」と繰り返しうたいかけます。これは子どもの首の運動にもなり、首がしっかり回るかどうか確かめることもできます。どの動作も子どもの正面を向いて、子どもの目を見てやることが大切です。「かんぶ　かんぶ　かんぶ」は「いやいや」という気持ちを表すことへつながります。

### 『頭なり なり なり』

片手で頭をなでながら「あたーまなーり　なーり　なーり」とうたいかけます。「最高に美味しくて頭が鳴るようだ」という意味で、この動作をすることで「おいしい」という気持ちも表すことができます。

## ●今月のめだかくらぶ●

**２１日（木）は**
**『ミニうんどう会』と**
**１０月生まれのお誕生会です。**

**※ふれあいランチは**
**お休みさせていただきます。**
**ご了承ください。**

### アートな１冊

「あかいふうせん」

### 自然

「びっくり
まつぼっくり」

### 食べ物

「くだもの」

### ひとことコラム

秋に
おすすめの
絵本です！